

高木総領事がサンタカタリーナ州 サンジョアキン市を視察

4月26～27日、高木在クリチバ日本国総領事は、サンタカタリーナ州サンジョアキン市を訪れ、当局者や日系社会関係者との意見交換を行うとともに、主要産業であるリンゴの農場及び工場や日系関連施設等を視察しました。

同地を訪問中であったシルバ・サンタカタリーナ州農業・漁業・農村開発長官は、バナナやチーズ等新製品の開発や伝統作物の品質改良への取り組みの重要性を述べていました。

ヌネス・サンジョアキン市長は、日本からの移民と技術協力が地域経済に大きく貢献してきたことを高く評価したうえで、これらの恩恵を地元社会が心から受け入れて活用できていることは幸いである旨述べるとともに、日系団体と連携してスポーツ分野で地元開発を推進する構想にも言及しました。

日系社会関係者からは、勤勉で起業家精神に富んだ日本人移住者がパイオニアとなって地元から高く評価される日系社会が発展したことや、日本からの技術協力や日本語モデル校への協力が重要であったことなどについて言及がありました。

高木総領事は、日本人移住記念モニュメントに表敬し、サンジョアキン文化体育協会、サンジョアキン日本語モデル校を訪れたほか、サンタカタリーナ農牧研究公社（EPAGRI）では、90年代より実施されたリンゴ・梨等のJICA技術協力の説明を受けました。また、日系の農場、工場などの関連施設を視察しました。



シルバ・サンタカタリーナ州
農業・漁業・農村開発長官
(中央)と高木総領事(その右)

(写真撮影のために、マスクを外しています。)



ヌネス・サンジョアキン市長
(中央)



日本人移住記念のモニュメント
への表敬



サンタカタリーナ農牧研究公社にある
JICA寄贈機材



日系農園で豊かに実る富士リンゴ。
新品種の試験も行われている。



低酸素冷蔵施設も備えた日系の
リンゴ出荷工場

本件照会先：在クリチバ日本国総領事館 阿部職員
電話：(41)3322-4919 メール：cgjcuritiba@c1.mofa.go.jp